

学校だより

いたま市立浦和別所小学校 令和5年11月1日

〒336-0021 さいたま市南区別所 2-5-34 Te1048-862-2775 Fax048-836-1584 URL https://urawabessho-e.saitama-city.ed.jp

大成功!でも、ここから

校長持木信治

今、季節は、秋本番ですが、今年の秋は、9、10月の気温が高く、 11月にかけても気温が高い傾向があるため、紅葉の見頃も遅いと 予想されています。別所小の体育館通路脇のイチョウの葉もまだ青 々としていて、黄色く色づくには、もう少し時間がかかりそうです。

さて、本校では「芸術の秋」にふさわしく、先日、「かがやけ!別所 っ子コンサート」が開催されました。体育館の広さの関係から、全校



児童が一堂に会して行うことはできませんでしたが、校内向けの際には、3学年ずつ、体育館に集まって行うことができました。こうした対面方式で行うのは、4年、ぶりでしたが、子どもたちは、自分たちの演奏を聴いてもらうだけでなく、他学年の演奏を同じ会場で聴けたことで、演奏する楽しさ、聴く楽しさに加え、会場全体が一体となる楽しさといった音楽会ならではの楽しさを十分に味わうことができたようです。

また、翌日の保護者向けの公開では、多くの保護者に参観いただきました。子どもたちは、前日の校内向けと同じように張り切っていましたが、練習よりもさらに上手に演奏をすることができました。運動会の際もそうでしたが、「子どもたちにとって、おうちの人に見てもらえるというのは、非常に大きな力になる」ということをあらためて感じました。歌声や合奏の音色は、もちろんですが、演奏をするときの顔つき、姿勢が、練習のとき以上に素晴らしかったです。そして、演奏後、会場からたくさんの拍手をもらった子どもたちの表情が、何とも言えないぐらい嬉しそうで、そして誇らしげだったのが、印象的でした。

今回は、校内向けの際に、学校運営協議会の委員の方にも参観していただきましたが、その委員さんからも「すごく感動しました。お招きいただいて、本当にありがとうございました」 「こんなに素晴らしい演奏は、もっともっといろいろな人に聞かせたいですね」 「どの学年もすごかったです。そのなかでも 6 年生の演奏は、圧巻でした」などと、お褒めの言葉をいただくことができました。

音楽会が、終わった後、高学年の子どもたちの振り返りを見せてもらいましたが、「みんなが同じ目標に向かって頑張れた」「友達や家族の支えや励ましがあったから頑張れた」という主旨のことが書かれていて、音楽会を通して、大切なことを学ぶことができていることを実感しました。私自身も子どもたちから、あらためて「何かを『成功させるために一生懸命頑張る』ことの大切さ」を学びました。また、学級でも、学年でも、学校全体でも、「皆が一つになることの素晴らしさ」も教わりました。そして、本校の子どもたちのために素晴らしい音楽会を企画し、実行に移してくれた本校の教職員を、心から誇りに思いました。皆さん、本当に、ありがとうございました。浦和別所小学校の素晴らしさを、再確認することができた、そんな「実りの秋」にふさわしい、学校行事になりました。

ただ、以前も、お伝えしましたが、行事は、本番が終わったらそれで終わりではありません。2 学期も残り 2 か月あります。今回、つけた力をこれからの日常でも発揮し、さらに充実した「実りの秋」になるように、教職員一同サポートしていきたいと考えております。引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。